

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴い「令和8年1月22日開催予定の運営推進会議」は中止とさせていただきます、運営推進委員には会議資料を配布致しました。

### 第82回 ケアハウスえんれい草 運営推進会議録

利用者状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定員29名 現在利用者数29名（内、男性13名 女性16名）</li> <li>・各階要介護度状況</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1F</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>8名</td> <td>5名</td> <td>1名</td> <td>0名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>2F</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>9名</td> <td>6名</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>17名</td> <td>11名</td> <td>1名</td> <td>0名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入居待機者：3名</li> </ul>		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	1F	0名	0名	8名	5名	1名	0名	0名	2F	0名	0名	9名	6名	0名	0名	0名	合計	0名	0名	17名	11名	1名	0名	0名
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5																									
1F	0名	0名	8名	5名	1名	0名	0名																										
2F	0名	0名	9名	6名	0名	0名	0名																										
合計	0名	0名	17名	11名	1名	0名	0名																										
活動報告	<p style="text-align: center;">事 故 内 容</p> <p><u>11月26日 18時25分頃 2階入居者 93歳 男性 要介護1</u> 夕食後、食堂席から立ち上がり歩き出すとすぐにふらつき床に臀部からゆっくりと転倒される。その際、席の後ろにある壁に後頭部をぶつける。ご本人に痛みの確認を行うと後頭部以外痛い所はないと話す。介助にて立っていただき付添にて居室に戻る。バイタルは普段と変わりなし。ご本人より「履いている靴が悪いんだ」と話す。足の浮腫が強く靴の踵を踏んで履いていた。 〈今後の対応策として〉 足に合った靴を履いていただき、運動や体操への参加を促します。 後日介護シューズを購入しています。</p> <p><u>11月26日 21時25分頃 2階入居者 89歳 男性 要介護1</u> 「ドカン」と物音があり居室を確認するとテレビが床に倒れており、ご本人はクローゼット前の床に座り込んでいた。何をしようとしたのか確認するが「何だか分からん」と話す。身体確認をするが痛みや変色もない。その後ご本人より「よろけたからテレビに掴まったら落ちた」と話す。バイタルは普段と変わらない。 倒れたテレビの液晶部分に傷が入り映らない状態。 〈今後の対応策として〉 物干しに掛かっていたバスタオルがテレビ横の椅子にあり、ご本人が自分でたたもうとしたと思われる。今後洗濯物は居室に干すのを止め乾燥室に干すようにする。</p> <p><u>12月 7日 13時40分頃 2階入居者 90歳 男性 要介護1</u> 訪室すると窓際の床に座り込み立てない状態であった所を発見する。介助にて立ち椅子に座って頂く。椅子の背が窓側にずれており床頭台もずれていた。車椅子はベッドサイドにありブレーキは掛かっていた。ご本人に状況を確認すると「落ちた」と笑って話し詳しい状況は確認できなかった。「痛い所はない」とはなす。 〈今後の対応策として〉 坐骨神経痛の痛みで最近室内でも車椅子を使用している状態。足の痛みも強くなっている様子も見られ、時々様子を見に行くようにしているが、現在の対策を継続する。</p> <p><u>12月12日 0時00分頃 1階入居者 82歳 女性 要介護1</u> 定期巡回時、ベッド前の床に座り込んでいた。介助にて立ち上がりベッドに座る。ご本人より「トイレから戻りベッドに戻る際に座り込んでしまった」「痛い所はない」と話す。バイタルは普段と変わらない。 〈今後の対応策として〉 室内が真っ暗だったため、トイレに行くときは部屋の電気をつけていただくよう、願います。</p> <p><u>12月14日 5時46分頃 2階入居者 90歳 女性 要介護1</u> コールがあり訪室。「トイレに行こうとして慎重に動き出したが、トイレの前で先に両手を床に付き額から「ゴツン」と行ってしまった」と話す。身体確認を行うと額に腫脹と変色あり、左膝にも3cm程の変色が見られる。バイタルは血圧が若干高めだった。 〈今後の対応策として〉 ご本人の要望で毎朝5時頃起床の声掛けを行っていたが今後も継続する。動き出す際は慌てずゆっくり行うよう声掛けを行う。</p> <p><u>12月20日 8時15分頃 1階入居者 82歳 女性 要介護1</u> 内服時、いつものように薬を捨てるふりをしてから右ポケットに1錠入れたため声掛けを行う。ご本人より「入れたって言うなら見てちょうだい」とポケットを指さしたあと職員の手を取り手首付近に噛みつく。ご本人は笑って「慰謝料なら100円までなら払うから請求書を送ってちょうだい」とふざけた感じ。他の職員や入居者に同様の事をするところには居られなくなると伝えると「もうしません」と話すが他の入居者の顔を見て舌を出して笑っていた。なお、職員に怪我はない。 〈今後の対応策として〉 以前から悲観的な言動が聞かれており、他の入居者との会話を聞いても被害妄想の様な事を話しているため、職員で関わり方を統一する。</p>																																

	<p>12月27日 14時15分頃 2階入居者 83歳 女性 要介護2  トイレ誘導のため訪室。ご本人はベッドで横になっており声掛けし自力で起き上がる。靴を履き手すりに掴まり立ち上がろうとした際、左足が脱力し左側に体勢が崩れベッド横のテーブルに座ってしまう。「腰が痛い」と話し自力では立ち上がれず介助にてベッドに戻る。少しして脱力は戻り「トイレに行きたい」と話すため車椅子でトイレに行く。腰痛の訴えはあるが立ち上がる時は手すりに掴まり身体を支えることができる。当日は土曜日だったためそのまま腰部に湿布を貼付し様子観察する。  その後も痛みが継続しているため月曜日に斎藤整形外科を受診し第3腰椎圧迫骨折の診断、痛み止めと胃薬を処方され腰部はベルトで固定となった。  〈今後の対応策として〉  立ち上がり時などふらついて転びそうになった時、直ぐに対応できる位置で介助を行う。</p> <p>1月9日 17時40分頃 2階入居者 93歳 男性 要介護1  居室より「ドン」と音があり訪室すると入口付近の床に歩行器と共に倒れている所を発見する。自ら膝をつき洗面台に掴まり立とうとしたが立てず、介助にて立つ。身体確認を行うが痛みの訴えなく変色もない。ご本人より「すべった」「戸に手を掛けようとしたがもっと先にあり、歩行器が先に行ってしまった」と話す。直ぐに食堂に行くが歩行状態はいつもと変わらない。食後バイタル測定を行うが普段と変わらなかった。  〈今後の対応策として〉  歩行器にしっかりと掴まり使用していただく。さりげなく付き添い、見守りを行う。</p> <p>1月10日 11時00分頃 2階入居者 93歳 男性 要介護1  居室より「ドン」と音が聞こえ訪室。トイレ前の床に仰向けで倒れているのを発見。「きちんと靴を履かずにトイレに行こうとして滑って転んだ」とご本人が話す。頭を打ったが痛みもなく、他にぶつけた所もなく介助にて立ち上がり、直ぐトイレへ行かれる。受け答えもはっきりしており痛みや嘔気も無いため様子観察とする。  バイタルは血圧が若干高めであった。  〈今後の対応策として〉  移動時にはしっかりと靴を履いてから歩くよう声掛けを行う。</p>
利用者活動状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 12月24日 クリスマス会(握り寿司の実演)</li> <li>・ 12月25日 クリスマス ケーキバイキング</li> <li>・ 1月14日 新年会(握り寿司提供)</li> <li>・ 1月21日 1月誕生会</li> </ul>
職員研修状況	ありません
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 12月3日 新型コロナワクチン集団接種実施</li> </ul>
次回会議開催予定	令和8年3月26日(木曜日)午前10時30分～ ケアハウスえんれい草 2階相談室